

当該世帯の主たる生計維持者は、広域 一郎 であることを申し出致します。 氏名 広域 太郎 ㊞

	主たる生計維持者	被保険者	被保険者
氏名	広域 一郎	広域 太郎	広域 花子
被保険者番号		1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 1 2 1 2 1 2

※主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った方は、次の1から3の項目は記入不要です。

世帯主以外の方が主たる生計維持者となる場合は生計維持者名、申請者名、申請者の押印が必要です。	令和元年の収入額、所得額		事業、不動産、山林、給与の各収入のうち、令和元年より10分の3以上減少する見込みの収入について記入してください。
		所得額	
給与収入	6,500,000 円	6,500,000 円	

2 主たる生計維持者の減少が見込まれる収入等に係る令和2年の収入見込額

	(6)月までの実績額	(7)月以降の見込額	合 計
(給与)収入	500,000 円	250,000 円	750,000 円
()収入			

3 保険金、損害賠償等補填されるべき金額 (国、県から支給される給付金は含まず。)

(給与)収入	100,000 円
()収入	

添付書類

- (1) 保険金、損害賠償等により補填されるべき金額 (国、県から支給されるもの) ※保険金、損害賠償等の補填がない場合、主たる生計維持者の場合は提出不要
- (2) 申請理由により次のいずれかを添付
 - ①主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った方の場合
 - ・死亡の場合：医師による死亡診断書の写し
 - ・重篤な傷病を負った場合：医師による診断書等 (病名、治療)
 - ②主たる生計維持者の事業収入が減少した場合
 - ・令和元年の収入、所得がわかるもの (所得税確定申告書、住民税申告書、収支内訳書等) の写し
 - ・令和2年1月1日から申請日前月までの事業収入がわかるもの (帳簿、通帳等) の写し
 - ③主たる生計維持者の給与収入が減少した場合
 - ・令和元年の収入、所得がわかるもの (源泉徴収票、所得証明等) の写し
 - ・令和2年1月1日から申請日前月までの給与収入がわかるもの (給与明細、通帳等) の写し
 - ④主たる生計維持者の事業の廃止または失業の場合
 - ・②③と同様の令和元年の収入、所得がわかるものの写し
 - ・②③と同様の令和2年1月1日から申請日前月までの収入がわかるものの写し
 - ・事業を廃止または失業したことを証明するもの (廃業届、離職票等) の写し

申請月以降の収入は、1月から申請日の前月までの間で、最も収入の少なかった月の月額が12月まで続くものとする等により見込んでください。また、事業等の廃止や失業により今後の収入が得られない場合は0円としてください。